

地球温暖化防止の切り札を学ぼう！

高校生のための水素エネルギー教室

～基礎から応用まで～

参加費

無料

定員：各50名

水素エネルギーは、再生可能エネルギーの大量導入にも貢献する将来の脱炭素社会実現の柱となるものです。水素エネルギーを今後普及させていくためには、これからの将来を担う都内の高校生に水素エネルギーの有用性を理解していただくことが重要です。

この度、東京都はオンライン環境学習「高校生のための水素エネルギー教室～基礎から応用まで～」を開催し、大学や国立研究開発法人の専門家が水素エネルギーの基礎から応用まで説明します。

水素エネルギーが作り出すこれからの社会について、文理を問わず、高校生に広く知っていただき、ご自身や日本の将来を考える際の糧にさせていただきたいと考えております。ぜひご参加ください。

※「基礎」、「応用」の両方を受講することが基本となります。

都合がつかない場合は、どちらか一方のみに申し込むことも可能です。



01

基礎

日程

令和3年11月27日(土)

第1回 13:30～14:30 / 第2回 15:00～16:00

※第1回、第2回は同一の内容となります。

実施方法

Zoomを使用したオンライン開催
※通信料等は自己負担

対象

都内在住または都内在学の高校生

プログラム

水素エネルギーの基礎

「水素をつくる・はこぶ・つかう」

水素エネルギーとは何か？なぜ水素をつかうのか？

また、どうやって利用するのか？

など水素エネルギーの基礎について学びます。

講師

東京都立大学 都市環境科学研究科 環境応用化学域 教授
水素エネルギー社会構築推進研究センター センター長
穴戸 哲也 氏

02

応用

日程

令和3年12月19日(日)

第1回 10:00～11:00 / 第2回 13:30～14:30

※第1回、第2回は同一の内容となります。

実施方法

Zoomを使用したオンライン開催
※通信料等は自己負担

対象

都内在住または都内在学の高校生

プログラム

水素エネルギーの応用

「水素エネルギーの今・未来」

世界最大級の水素製造研究施設の映像を見ながら、

水素エネルギーの今・未来に関する最新の動きなど、

水素エネルギーの応用について学びます。

講師

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
燃料電池・水素室長 / ストラテジーアーキテクト
大平 英二 氏

申込方法

申込期限

東京都環境局HP「水素社会の実現 / 新着情報」からお申込みください。

<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/hydrogen/index.html>

申込期限 令和3年11月25日(木) 16:00 (※切を延長しました)



※ 申込受付は先着順とし、定員になり次第、締め切らせていただきます。

※ 全講義終了後、受講者に講義のまとめや感想などを含めたポスターの作成を依頼します(提出は任意)。優秀作品については、東京都環境局のHPにて掲載を予定しています。

※ いずれの講義においても、質疑応答の時間を設けています。水素の専門家にリアルタイムで質問できるまたとない機会ですので、ぜひご活用ください。

お問合せ先

オンライン環境学習事務局(株式会社ディヴォーション内)

電話:03-6804-6583(平日10:00～18:00) Mail:suiso0201@devotion-japan.com